

報道関係者各位
プレスリリース

2019年12月吉日

一般財団法人高度映像情報センター(AVCC)

12月8日「デジタル公民館けせん」地域間連絡会開催

一般財団法人高度映像情報センター（略称：AVCC 所在地：東京都千代田区 理事長：久保田了司）は、12月8日（日）に陸前高田市の長洞元気村（広田町長洞 戸羽貢村長）で、「デジタル公民館けせん」の地域間連絡会を開催します。

「デジタル公民館けせん」は、県の「令和元年度被災者の参画による心の復興事業」として採択されています。

「デジタル公民館けせん」は、大船渡市末崎町の他、陸前高田市の広田町及び小友町等、気仙地域広域で取り組むもので、ネットワーク環境整備、PC・スマホ教室運営支援、情報発信促進支援等デジタルデバイドの解消と共に、地域活動促進、被災体験に基づく防災研修等被災者が主体的に気仙の魅力の世界へ発信する地域振興を後押しする活動です。

今年8月に陸前高田市小友町の気仙大工左官伝承館でキックオフミーティングを開催し、末崎町からは末崎町地区公民館（ふるさとセンター）、PC・スマホ教室、竹とんぼ教室どこ竹三鷹 in まっさき、多世代交流施設・居場所ハウス、碁石地区復興まちづくり協議会・浜の停車場プロジェクトチームが、陸前高田市からは気仙大工左官伝承館、広田町の一般社団法人長洞元気村の7団体約30名が参加し、各団体の取組みを発表し情報交換をしました。

今回の地域間連絡会では、大船渡市末崎町の峰岸高台移設先で認知症カフェを運営する田ノ頭オレンジカフェを加え、前回同様に各団体が行っている活動状況と課題について発表し情報交換する他、「デジタル公民館けせん」として気仙の自然・文化・暮らしをドローンによる空撮や水中カメラ等の多彩なメディアにより収録した映像を放映し、気仙の魅力を参加者間で共有し語り合います。これらの画像や映像は今後編集し、「デジタル公民館けせん」のWebサイト等で公開致します。

記

- ◆開催日時：令和元年12月8日（日）13：30～15：30
- ◆開催場所：長洞元気村（陸前高田市広田町字長洞47番地）
- ◆主催：デジタル公民館けせん（一般財団法人高度映像情報センター）
- ◆活動概要：以下の霞が関ナレッジスクエア（KK²）webサイトにて公開しています。

「デジタル公民館けせん活動」概要 <https://www.kk2.ne.jp/kk2/biz01/p1-kesen.html>

*霞が関ナレッジスクエア（KK2）は学校教育や企業研修では教えていない「しごと力」をいつでも、どこでも、誰でも学べる場を提供することを目的に、一般財団法人高度映像情報センター（AVCC）の公益目的事業として運営しております。

尚、参画団体は以下の日程で活動致します。

1 PC・スマホ教室

日時：12月7日（土）13：00～16：00

場所：末崎町地区公民館（ふるさとセンター）2階会議室

主催：末崎公民館PC・スマホ教室（会長小松陽市）

2 ミニ門松づくり

日時：12月8日（日）9：00～12：00

場所：末崎町地区公民館（ふるさとセンター）2階会議室

主催：どこ竹三鷹 in まっさき（代表村上正吉）

【本件についての問い合わせ】

一般財団法人高度映像情報センター（AVCC）（担当者）葛西

TEL:03-3239-1121 / FAX:03-5157-9225

Mail: kasai@avcc.or.jp

組織名	一般財団法人高度映像情報センター
代表者	理事長 久保田了司
本部所在地	〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-2-1 霞が関コモンゲート
設立	昭和 37 年 6 月 15 日
URL	http://www.avcc.or.jp/
主な事業内容	通信ネットワーク・コンピューター・映像機器を利用した高度な映像情報メディア等（以下「高度映像情報メディア等」という。）の利用と提供についてのコンサルティングを行い、情報伝達手段の効果的な利活用により、国民の職業能力の向上と学習機会の提供を行うものとし、生涯学習の推進、文化・生活の向上、産業経済の発展に寄与することを目的とする。

以上